

利用者様の日常の様子です。

デイケア

デイケア夏祭りの写真です。夏祭りは大盛況でした。



2階

七夕飾りやかき氷、ひまわり、花火などの夏まつわ制作をしました。



3階

スイカ割を行いました。スイカを見て、割ることで季節を感じることができました。



※写真撮影時のみマスクを外しています

お知らせ

今後は、あおみ通信がホームページに載ります。ホームページでは動画を作成し、載せています。よかったら右記のQRコードから確認してみてください。



・事務室からの案内・

◆介護保険証について

新しい介護保険証が届きましたら、お手数ですが、一階事務室に提示して下さい。

◆利用料金のお支払いについて

利用料金のお支払方法として各金融機関による口座引落しを取り扱っています。ご希望の方は、あおみ事務室までお問合せください。

おしらせ

面会は各階エレベーターホールで行っております。(予約制)ご希望の方は各階スタッフまでお声かけして下さい。

2階利用者【月・火・水・木・金・土】各15分単位
①16時15分～ ②16時40分～

3階利用者【土・日】 各15分単位
①14時00分～ ②14時20分～
③14時40分～

編集・発行：介護老人保健施設あおみ 発行責任者・施設長 杉浦 真 〒446-8602 安城市安城町東広畔28番地
☎0566-75-8460 FAX0566-75-8304 〈ホームページ〉http://www.aomi-anjo.jp

※あおみ通信に掲載されている画像等は、ご本人、ご家族の了解を得た上で掲載しています。



安城更生病院併設
介護老人保健施設あおみ広報誌

あおみ通信

Aomi

2023年10月

85号



安城七夕まつりの親善大使訪問

施設介護係長 杉浦 琢也



令和5年7月6日(木) 今年安城七夕まつりも第70回を迎え、安城市の広報活動として安城七夕親善大使が安城更生病院とあおみデイケアに挨拶にお越しになりました。当日は鮮やかな黄色のドレスに素敵な笑顔の七夕親善大使3名の訪問があり施設の雰囲気も一気に華やかになりました。コロナ禍では外部の方の訪問イベントを中止しており久々の訪問イベントとなりました。七夕親善大使からは安城七夕まつりの告知があり一人ひとりに声を掛けながら団扇を配っていただきました。普段は近くで会えない

七夕親善大使を前にご利用者も緊張されつつも満面の笑みで答えられていました。中には気分が高まり七夕親善大使にツーショットの写真を撮りたいと撮影されているご利用者もみえました。今回の訪問で華やかな雰囲気やご利用者の笑顔を見て、イベントは皆さんの気持ちを明るくさせる大切なものであると実感しました。新型コロナウイルスが5類に移行となったこれからは、行事やイベントなどご利用者が笑顔になれる事を模索し、多く取り組んでいきたいと考えています。



笑顔が増える看護の実習を目指して

看護師 谷口 千奈美



あおみでは更生看護専門学校の3年生が高齢者の看護を学ぶために3週間の看護実習に来ています。

加齢に伴い日常生活で難しくなってきたことを今残っている力で補いどう生かしていけるか又、病気や認知症で不安が多いご利用者がどの様にしたら安心して生活を送れるのかをご利用者に合った個別の方法を考え援助させていただいています。



また、認知症やさまざまな病気の後遺症で心身の不調の訴えが十分にできないご利用者に対し、異常時の早期発見、対応ができるように小さな変化を見逃さない観察力も養います。

3週間の実習中に学生がレクリエーションの企画運営も行います。手足を動かす体操に、季節が感じられる貼り絵やゲーム(写真は秋の芋ほりゲームの様子です)を考えご利用者と一緒に学生も楽しんでいます。

若いパワーのある学生と毎日関わることにより、ご利用者の皆さんがいつも以上の力を発揮されて笑顔や会話も増え日々の施設の生活に張りがでている様に感じています。

学生がたくさん学びご利用者の良い刺激となり笑顔が増えるような実習ができるとういなと思っています。そして、あおみで実習した学生達が将来素敵な看護師になってくれることを期待しています。



全国老人保健施設大会での発表

介護福祉士 小方 翠



令和5年5月25日~26日にアクトシティ浜松で開催された第18回東海北陸ブロック老健大会静岡へ参加しました。ここ数年はコロナ禍の感染対策によりオンラインでの開催となりましたが新型コロナウイルス移行に伴い現地での開催となりました。今回は3階フロアでの業務改善の取り組みを発表してきました。他施設の取り組みではICT(情報通信技術)を活用した取り組み発表が多い印象でした。ICTとは介護ソフトを中心にタブレット端末やインカムなどを導入し、今まで手書きや手入力していた記録が電子化・自動化されることにより業務効率が上がるというものです。介護業界にもデジタル化が進んでいるのを肌で感じる事ができました。他施設の演題発表を聞き当施設でもすぐに実践できそうなことや新しい気付きなど刺激ある時間を過ごす事が出来ました。この経験を現場に還元できるよう努めて参ります。

デイケア 夏祭り IN デイケア

介護福祉士 森下 幸江



あおみお馴染みの夏祭りを、今年はデイケアフロアのみで開催しました。小規模ではありますが和太鼓や盆踊り、輪投げやボールすくいなどお祭りをを感じる催し物を用意しました。自由に太鼓を叩けるように設置していると、興味を示すご利用者が集まり思いおもいに太鼓を叩いていました。楽曲に合わせて演奏したいとリクエストをしてくれるご利用者もいました。



ポイを使用したボールすくいでは、破れても諦めきれずに続ける方、1つに集中して実施する方など熱中する姿が印象的でした。的当てでは、今までに見たことのない豪速球が飛び出し普段穏やかに過ごされている方の秘めた力を見ることができました。



おやつでは、くじ引きの順番で駄菓子を自分で選んでいただき提供しました。懐かしい駄菓子を手に思い出話を聞かせてくれました。

今まで制限してきたレクリエーションを感染対策を徹底した上で再開しています。行事ごとの企画も積極的に開催していきたいと思っていますので是非楽しみにしてください。

2階 障子の張り替え

介護福祉士 名倉 良志

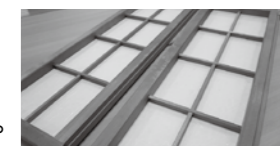


あおみの和室の障子の張り替えをご利用者の皆さんと行いました。

張り替え中には「梅雨の時期に変えるのがいいらしい」「昔の障子紙は弱くてすぐ穴が開いた、今の障子紙は丈夫だね」「張り替えの時には破って遊んだ」「のりはお米で作ったりしたよ」など多くの方が懐かしんで思い出を語ってくれました。

一番大事な紙を張り付けるところでは、いつになく皆さんの真剣な表情が印象的でした。また、余った障子紙で染め物もして楽しんでもらいました。紙の折り方や付ける色の違いで模様に変化があり、「それもいいね!」と喜ばれていました。

まだまだ張り替える障子があるので、今後も楽しみながら交換していきたいと思っています。



3階 芋ほり

介護福祉士 太田 知希



あおみ3階のあすの広場で育てていたじゃがいもが収穫の時期になりました。この日までにご利用者の皆さんにも、水やりや草取りを手伝ってもらったことで立派なジャガイモをたくさん取ることができました。

また、別日に収穫したじゃがいもを蒸して試食してもらった際には、皆さんの笑顔や満足した顔を見ることが出来ました。

昔、野菜を育てていたことがある方は積極的に参加されて、話をしながら盛り上がりました。



新人紹介

- ①部署
- ②職種
- ③自己PR

渡邊 雄一 (わたなべ ゆういち)

- ①2階
- ②作業療法士
- ③慣れない事が多く、ご迷惑をおかけすることが多々あると思いますが、早く慣れるようがんばってまいりますのでよろしくお願いいたします。